

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 ..... 御言葉に耳を傾け、心を主に向けましょう。
- \*賛美 ..... 308番
- \*交読文 ..... 65番
- \*使徒信条 ..... 会衆一同
- \*頌栄 ..... 174番
- 礼拝のための祈り ..... 川合ゆきえ姉妹
- 賛美 ..... 311番
- メッセージ ..... 収穫感謝祭 (詩篇 96:7-13)
- 御言葉を適用する祈り .. 会衆一同
- 賛美 ..... 307番
- 献金感謝の祈り ..... パスター
- 報告と歓迎 .....
- \*主の祈り ..... 会衆一同
- \*祝祷 ..... パスター

祈祷課題

- ・この教会が神の御声を聞いて御心を行う教会となるように
- ・病、貧しさ、悲しみの内にある兄弟姉妹のために
- ・兄弟姉妹達がキリストの香りを豊かに世に放ち、仕事、事業が祝福されるように
- ・主に忠実で御霊に満ちた奉仕者が70名与えられるように
- ・終末の災いに実際に直面している兄弟姉妹の守りのために

祝福の御言葉(下線にご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

蒔く人に種と食べるパンを備えてくださる方は、\_\_\_\_\_にも蒔く種を備え、それをふやし、\_\_\_\_\_の義の実を増し加えてくださいます。  
 \_\_\_\_\_は、あらゆる点で豊かになって、惜しみなく与えるようになり、それが私たちを通して、神への感謝を生み出すのです。  
 なぜなら、この奉仕のわざは、聖徒たちの必要を十分に満たすばかりでなく、神への多くの感謝を通して、満ちあふれるようになるからです。(2 コリント 9:10-12)  
 兄弟たちよ。それと同じように、\_\_\_\_\_も、キリストのからだによって、律法に対しては死んでいるのです。  
 それは、\_\_\_\_\_が他の人、すなわち死者の中からよみがえった方と結び、神のために実を結ぶようになるためです。(ローマ 7:4)

ユダヤには「仮庵の祭り」という7日間の祭りがあり、この祭りの期間、庭や屋根などに仮庵(仮小屋)を立て、なつめやしの葉や、葉の多い茂った枝、秋に取れた収穫物で小屋を飾り、その仮庵の中で七日間宿って、主の御前で収穫を喜ぶ。今私達が祝っている収穫感謝祭は、それに似ている。  
『その祭りの時には、あなたはむすこ、娘、しもべ、はしためおよび町の内におけるレビびと、寄留の他国人、孤児、寡婦と共に喜び樂しまなければならない。主が選ばれる場所で七日の間、あなたの神、主のために祭を行わなければならない。あなたの神、主はすべての産物と、手のすべてのわざとにおいて、あなたを祝福されるから、あなたは大きい喜び樂しまなければならない。』(申命記 16:14-15)  
 この祭りは喜びの祭りであり、皆で共に、主が実らせて下さった実りを喜ぶ事が命じられている。また、この祭りは、一年で最も盛大にいけにえが捧げられる時であり(民数記 29 章)、人が喜んで主に捧げるのなら、主は喜びと祝福を大いに増し加え、押し入れ揺すり入れて与えて下さるのである。

大地の実りは、人を喜ばせる。色々な種類の果物や木の実、穀物などが並んでいるのを、見ているだけでも幸せな気持ちになってくるのは、元々、主がそれらを祝福し、人の口に、そして全ての生きているものの口に、食物として入るよう、主が創られたからだ。(創世記 1:29)  
『天は喜び、地は楽しみ、海とその中に満ちるものとは鳴りどよめき、田畑とその中のすべての物は大きい喜び。そのとき、林のもろもろの木も主のみ前に喜び歌うであろう。主は来られる、地をさばくために来られる。主は義をもって世界をさばき、まことをもってもろもろの民をさばかれる。』(詩篇 96:11-13)  
 天も地も、海も、田畑とその中の全てのものも、「喜び」や「うめき」などの感情をもっており、神の子が現れ、主が正しくさばかれる時には、喜びをもって主をほめたたえる。

ところが、人は食べてはならぬ実りを、すなわち、「善悪を知る知識の実」を食べてしまったが故に、土地も、地の実りも、被造物全体が呪われてしまい、創造本来の実りを結ばせる事ができなくなってしまった。  
 穀物や果実は元々、全生物のために豊かに実って、主が創られた生き物の口に入るのが本望であるのに、周辺にいる人間が呪いの子であるなら、不本意にも、わずかしか実らせられず、かえって、有用でない実、いばらやあざみを生えさせてしまうのだ。  
「被造物は、実に、切なる思いで神の子たちの出現を待ち望んでいる。なぜなら、被造物が虚無に服したのは、自分の意志によるのではなく、服従させたかたによるのであり、かつ、被造物自身にも、滅びのなわめから解放されて、神の子たちの栄光の自由に入る望みが残されているからである。」(ローマ 8:19-21)

被造物は、神の子たちのあられを、すなわち、第二のアダムであるイエス・キリストに連なる聖徒達のあられを待ち望んでいる。そして、神の子たちに、正当に支配される事を、望んでいる。  
 私達はどうすれば神の子となれるか？  
「神の霊によって導かれる者は皆、神の子なのです。」(ローマ 8:14)  
 全能者の霊によって導かれるなら、神の子であり、全被造物を正しく治める事が出来る。また、第一のアダムによって入った呪いも届かなくなり、草木も、神の子たちのために、豊かな実りを結ばせるのである。

人が御霊によって導かれ、呪いの行いを捨て、神の子へと方向転換なら、次の御言葉が成就する。  
『主は国々の間をさばき、多くの国々の民に、判決を下す。彼らはその剣を鋤に、その槍をかまに打ち直し、国は国に向かって剣を上げず、二度と戦いのことを習わない。』(イザヤ 2:4)  
 例えば、すぐ怒ってしまう人にとって、そのカッとなる性質が、人を傷つける「剣」や「槍」であるが、御霊によって導かれ、造り変えられるなら、実りをもたらす「鋤」になり、実りを刈り取る「かま」になっていく。  
 御霊の働きにより、人を切り刻む道具は、土地(アダム)を耕す平和の道具となり、人を突き刺す武器は、実りを刈り取る道具へと造り替えられ、神の栄光をあらわす器となって行くのだ。  
 その時、本当の意味で私達は、収穫の喜びを祝う事が出来、一つ一つの果物や穀物もまた、神の子達と一緒にあって、主を誉め称え、共に主を喜び祝うのだ。

# 横浜天声キリスト教会

## 礼拝 週報



### 集会案内

各礼拝はインターネットでライブ中継しております → <http://ustre.am/Ydeh> (Yは大文字)

#### 日曜礼拝

1部礼拝(韓国語通訳有) 10:30  
食事/フェローシップ 12:00～  
2部礼拝 14:00  
聖書の学び会(箴言) 15:00

金曜徹夜祈祷会 21:00～

#### 日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～  
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～  
火～木 夜の祈祷会 19:30～

#### 水曜集会

1部 13:00～  
2部 19:30～

### アクセス

横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅  
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分  
JR・関内駅より徒歩10分  
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

関内駅から伸びる大通公園沿い、  
伊勢佐木警察署の向かい対角線上にあり、  
1Fがファミリーマートになっております。



聖書メッセージを携帯で  
聖書メッセージをメールで  
毎日携帯にお届けします。  
左記コードを読み込み、  
空メールを送信するだけ！



〒231-0058

パスター: 林和也

神奈川県横浜市中区弥生町2-17 ストックタワー大通公園I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voh.plala.jp/>

email: [ephes\\_03-tensei@yahoo.co.jp](mailto:ephes_03-tensei@yahoo.co.jp)



モバイルサイト